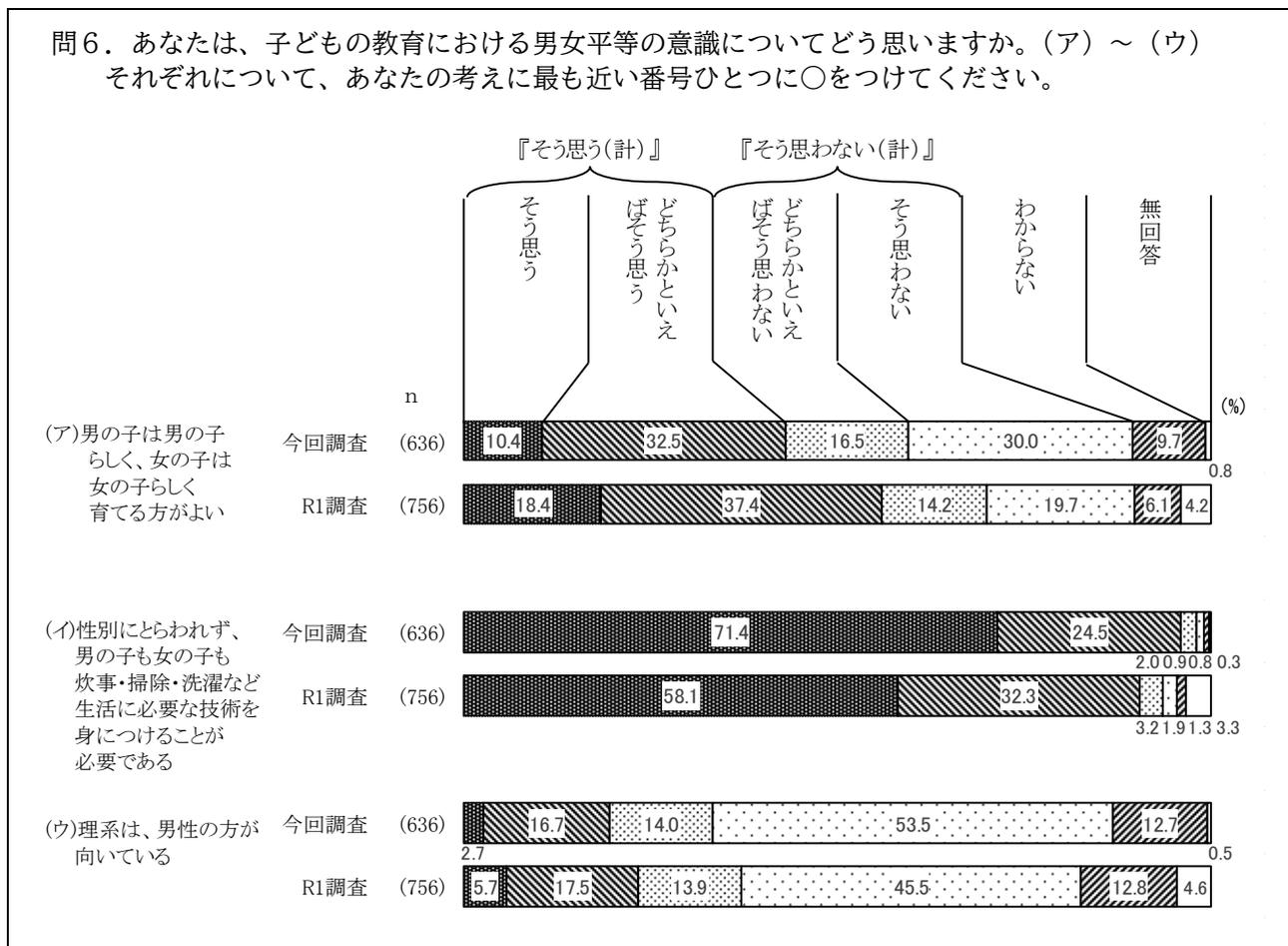


3. 学校や家庭における子どもの教育について

(1) 子どもの教育における男女平等意識



『(ア)男の子は男の子らしく、女の子は女の子らしく育てる方がよい』では、「そう思わない(計)」の割合が「そう思う(計)」より高くなっており、前回と比較して、大きく変化している。

『(イ)性別にとらわれず、男の子も女の子も炊事・掃除・洗濯など生活に必要な技術を身につけることが必要である』は、「そう思う(計)」の割合が前回と同様に9割を超えている。

『(ウ)理系は、男性の方が向いている』は「そう思わない(計)」が6割を超えている。

調査の結果／3. 学校や家庭における子どもの教育について

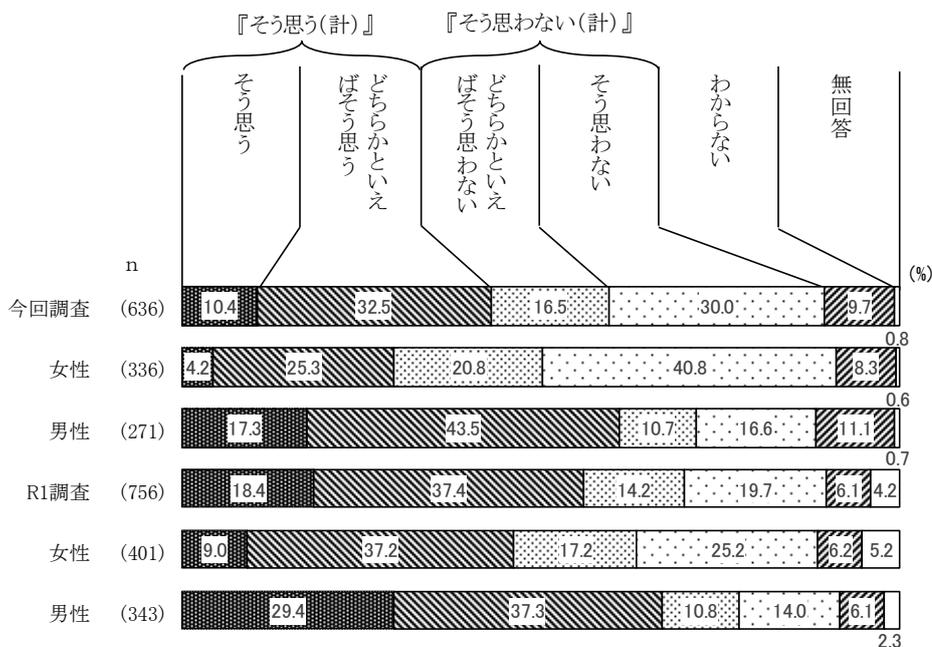
(1) 子どもの教育における男女平等意識

(ア) 男の子は男の子らしく、女の子は女の子らしく育てる方がよい

【前回調査（令和元年）との比較】

前回調査と比較すると、『そう思う（計）』の割合は12.9ポイント低くなっている一方、『そう思わない（計）』の割合は12.6ポイント高くなっている。

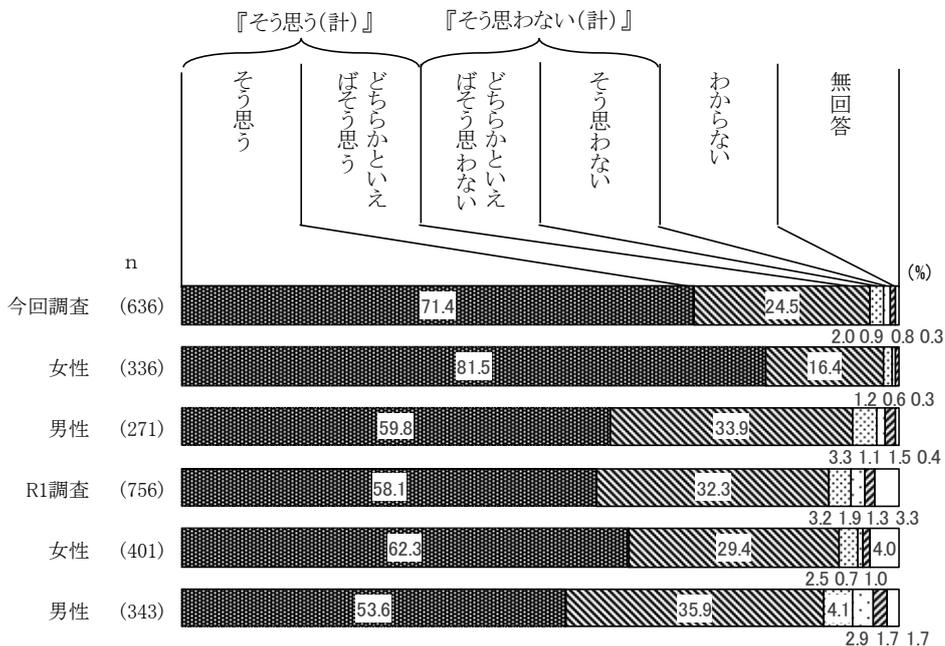
性別にみると、『そう思う（計）』の割合は、前回調査よりも女性で16.7ポイント、男性で5.9ポイント、それぞれ低くなっている。一方、『そう思わない（計）』の割合は、前回調査よりも女性で19.2ポイント、男性で2.5ポイント、それぞれ高くなっている。



(イ) 性別にとらわれず、男の子も女の子も炊事・掃除・洗濯など生活に必要な技術を身につけることが必要である

【前回調査（令和元年）との比較】

前回調査と比較すると、『そう思う（計）』の割合は5.5ポイント高くなっており、前回調査よりも女性で6.2ポイント高くなっている。

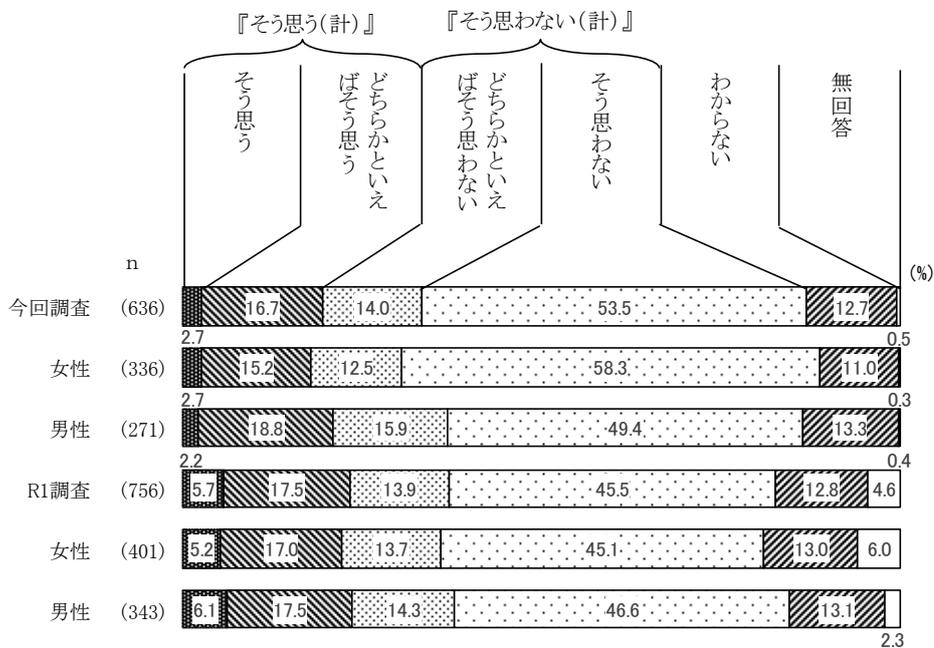


(ウ) 理系は、男性の方が向いている

【前回調査（令和元年）との比較】

前回調査と比較すると、『そう思わない（計）』の割合は8.1ポイント高くなっている。

性別にみると、『そう思わない（計）』の割合は、女性で12.0ポイント高くなっている。



調査の結果／3. 学校や家庭における子どもの教育について

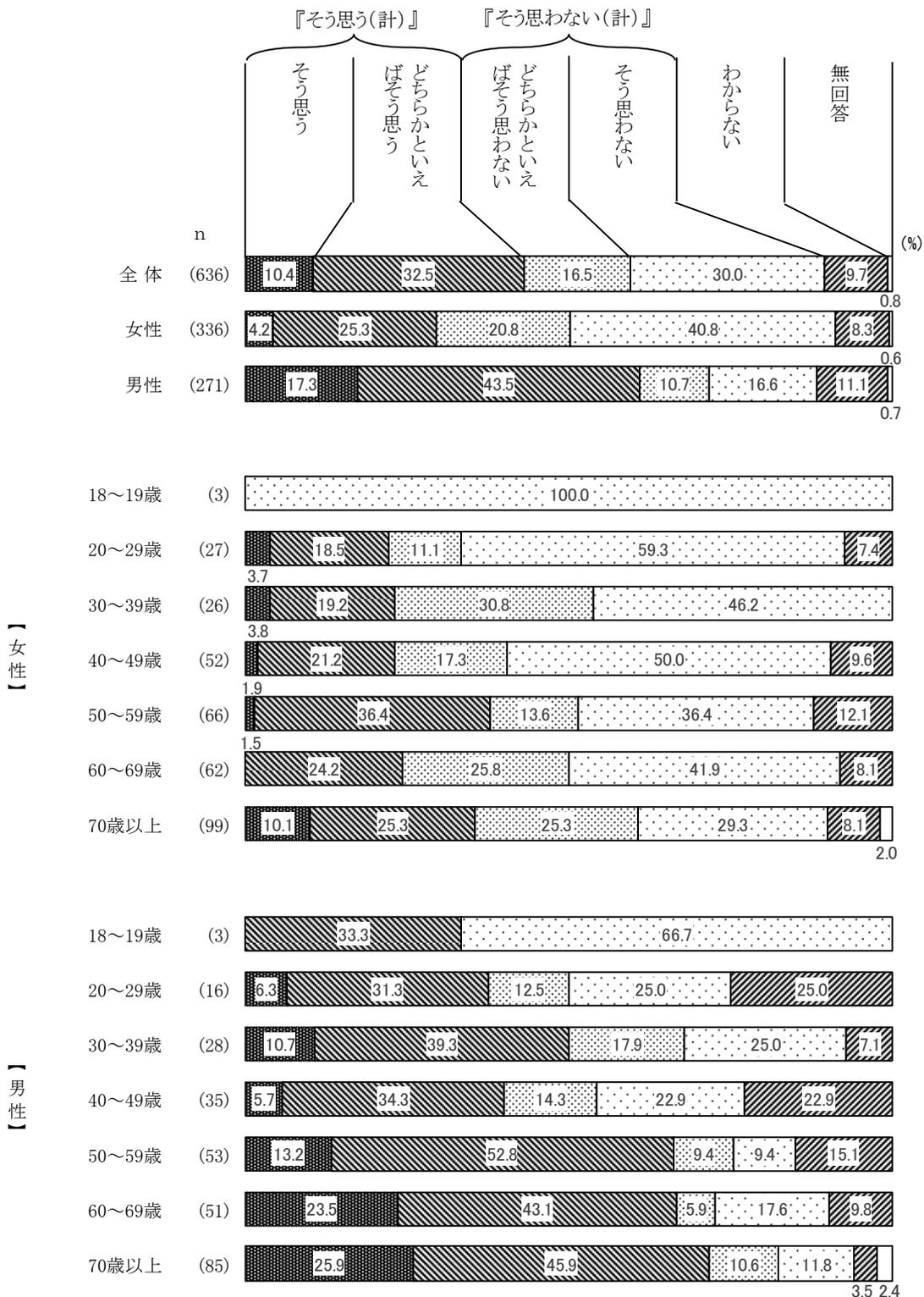
(1) 子どもの教育における男女平等意識

(ア) 男の子は男の子らしく、女の子は女の子らしく育てる方がよい

【性・年齢別】

『そう思う(計)』の割合は、男性が女性よりも31.3ポイント高くなっている一方、『そう思わない(計)』の割合は、女性が男性よりも34.3ポイント高くなっている。

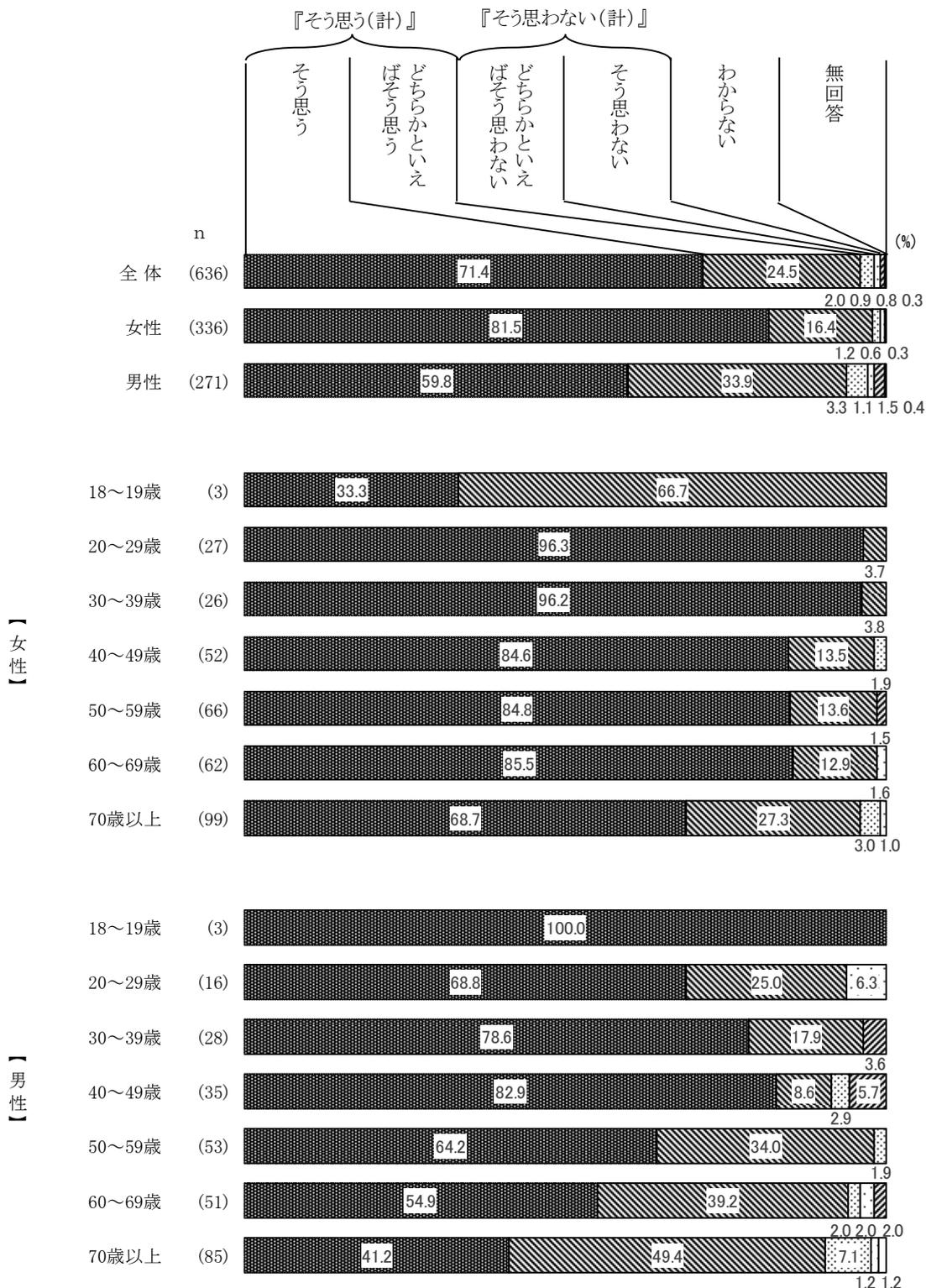
女性はすべての年代で『そう思う(計)』より『そう思わない(計)』が高くなっている。一方、男性はすべての年代で『そう思わない(計)』より『そう思う(計)』が高くなっている。



(イ) 性別にとらわれず、男の子も女の子も炊事・掃除・洗濯など生活に必要な技術を身につけることが必要である

【性・年齢別】

『そう思わない(計)』の割合が最も高いのは、男性70歳以上で8.3%となっている。



調査の結果／3. 学校や家庭における子どもの教育について

(1) 子どもの教育における男女平等意識

(ウ) 理系は、男性の方が向いている

【性・年齢別】

『そう思わない(計)』の割合は女性が男性よりも5.5ポイント高くなっている。

『そう思う(計)』の割合が最も高いのは女性30～39歳で38.5%となっている。一方、『そう思わない(計)』の割合が最も高いのは女性60～69歳で74.2%となっている。

